

2014中小企業組合まつりに「プロの技と県内ゆるキャラで来場者をおもてなし」

ACTIVE KUMIAI

山梨県広告美術業協同組合（渡辺和之理事長）は、平成26年3月23日アイメッセ山梨で開催した「2014中小企業組合まつり」に、武田菱丸をはじめ山梨県内のゆるキャラ12体と協力して出展した。

自治体が地域おこしや特産品PRなどのために作ったマスコットキャラクターが全国的なブームとなっている。どこかほほえましい表情をもつ「ゆるキャラ」は、地域経済活性化に大いに貢献している成功例もある。

そこで、組合では看板ディスプレイの企画やデザインを行うプロとしての技術と、地域の魅力を発信する「ゆるキャラ」が組合まつりを通して連携することで効果的・効率的な観光プロモーションや話題喚起等の新たな相乗効果に繋げることができると考えた。

来場者の興味を引く仕掛け作りが施されたブースは、ゆるキャラのイラストを背景にした額縁フレームのフォトスポットを設けた。この箱のなかに入って外側から撮影してもらおうと、自分が絵の一部のようにされる。

各地域のゆるキャラが登場する度に、写真撮影待ちの列ができるなどまつりを大いに盛り上げた。



ブース作りをする組合員



「ゆるキャラ」と撮影を楽しむ来場者

と来場者を結び付ける『コミュニケーションデザイン』という新たな提案をすることができたと思う。ゆるキャラ同士が連携することで一地域だけでなく山梨県全体の観光PRやイメージアップを図ることができると感じた。今後は、コミュニケーション型のマーケティングツールとして、積極的に提案していきたいと考えている。」と語った。